



すべてを地域のために

TOHO BANK REPORT

東邦銀行ディスクロージャー誌（情報編）2018年3月期



すべてを地域のために

東邦銀行

すべてを地域のために



取締役頭取 北村清士

ごあいさつ

皆さまには、日頃より東邦銀行グループをご利用、お引立ていただき、誠にありがとうございます。

本年もここにディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いです。

さて、当行の主要な営業基盤である福島県の経済につきましては、東日本大震災からの復興需要が落ち着き始めるなど、景気回復に足踏み感がみられるようになりました。

このような環境下、2017年度は中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」～裾野を広く・山を高く～(計画期間：2015年4月～2018年3月)の締めくくりの1年として、グループ一体となって各種施策に取り組んでまいりました。

原発事故などの影響による臨時休業6店舗につきましては、2017年6月に全て営業を再開し、より一層地域に寄り添った、きめ細やかな復興支援に取り組んでおります。また、2017年6月に仙台支店、

同年11月に郡山金屋支店、2018年1月には仙台南支店を開設したほか、2017年4月には三春支店を新築移転するなど、お客さまの利便性向上に向けた取り組みを行っております。

加えて、当行は「TSUBASA アライアンス」に加盟しており、API共通基盤の開発に着手するなど、フィンテックへの取り組みを着実に進めております。2018年3月には、「TSUBASA 基幹系システム共同化」への参加に向けた本格的な検討を開始いたしました。同システム共同化への参加により、金融環境の変化に柔軟に対応できるシステム環境整備や先進的な商品開発、サービス提供のスピードアップ等が期待されるものであり、2019年度上期中を目途に参加を正式決定してまいります。

さらに、円滑な資産承継や相続対策のニーズにお応えするため、東北地区の地方銀行では初となる銀行本体での「遺言信託・遺産整理業務」の取扱いを開始し、多くのお客さまからご好評をいただいております。引き続き商品・サービスの充実を進めてまいります。

2018年3月には、新たな長期ビジョンとして「地域を豊かに・お客さまの繁栄のために・私たちの成長で～より大きく・より強く・よりたくましく～」を定め、この実現に向け、中期経営計画「とうほう“健康バンク・健全バンク”計画」を策定いたしました。本中期経営計画の確実な実行により、お客さま、地域の皆さま、株主の皆さまからのご期待にお応えし、地域金融機関としての使命をしっかりと果たしてまいります。

私ども東邦銀行グループは、これまで、そしてこれからも地域経済・社会の発展に貢献することを使命とし、ふるさと「ふくしま」とともに歩み続けてまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2018年7月

プロフィール

| | | | | | |
|-------|---------------------------------------|------|-----------|-----|-----------|
| 設立 | 1941年11月4日 | 資本金 | 235億19百万円 | 総預金 | 5兆6,764億円 |
| 本店所在地 | 福島市大町3番25号 | 従業員数 | 2,167人 | 貸出金 | 3兆2,654億円 |
| 店舗数 | 本支店118カ店 (福島県内105、県外12、インターネット支店1) | 総資産 | 6兆174億円 | | |

(2018年3月31日現在)

長期ビジョン

ふるさと

地域を豊かに・お客さまの繁栄のために・私たちの成長で

～より大きく(業容)・より強く(収益性)・よりたくましく(健全性)～

中期経営計画

〈計画名称〉 **とうほう“健康バンク・健全バンク”計画**

とうほう健康・健全バンクプラン | 計画期間:2018年4月～2021年3月

健康バンク

収益性

金融機関を取り巻く経営環境の大きな変化は好機
地域・お客さまとともに成長し続ける地域金融機関

健全バンク

財務体質

健全な業務運営、健全な財務体質を通じ、地域・お客
さまの信頼に応え続ける地域金融機関

基本方針

- Ⅰ ふるさと総活躍実現のための積極的貢献
- Ⅱ 「地域・お客さま第一」を基本とした営業戦略の推進
- Ⅲ 変化する経営環境に打ち勝つ健全な経営体質の確立
- Ⅳ 地域・お客さまの成長を担う人材の育成
- Ⅴ 働き方大改革推進によるいきいき職場づくり

数値目標

| 項目 | 2020年度(中計最終年度目標) |
|---------------------|------------------|
| 連結当期純利益 | 100億円以上 |
| 連結自己資本当期純利益率(連結ROE) | 5%以上 |



デザインで福島を活性化！
漆器ブランド
RAKUZEN プロジェクト

「障がい者の社会参加と地場産業の活性化を応援したい。」と“使うひと、作るひと、みんなにうれしいデザイン”をモットーに楽膳を設立。
商品開発・生産工程で必ず障がいを持つ仲間が関わるなど、ものづくりを通じて“みんな違って、みんないい”ことを発信しています。

合同会社 楽膳
代表社員 大竹愛希



“もったいない”桃から
生まれた新発想！
「ももふる」を全国へ！

「どんなに美味しくても完熟桃は規格外で価格も安い。」という「不条理」を解決するべく、完熟桃に価値をつけて買い取り、最低限の加工でまるごと瞬間冷凍した、ほぼ生桃を味わえる新感覚スイーツ「ももふる」を開発・販売しています。

株式会社 ももがある
社長 齋藤由美子



クラウドファンディング※で 地方創生

福島県では様々な地元企業や生産者、地域の組織が新たな挑戦に取り組んでいます。その取り組みのストーリーを全国に広くお伝えし、ともに新しい福島を創っていきたいとの想いで、クラウドファンディングを活用し、「ふくしまプライド」で、成長・飛躍を目指す挑戦者たちの、選りすぐりのプロジェクトを紹介いたします。

経営
地域
への

創業240余年 白河の地酒
有賀醸造ファンド！

震災を機に酒蔵を継いだ杜氏が、お酒を通じて復興と発展のために地域を盛り上げたいと、地元産品と合う新銘柄を開発。100年後、白河の地から世界で楽しんで頂ける日本酒を目指すためにも、製造量の拡大を目的に、酒米の購入費用を募集したファンドです。

有賀醸造合資会社
常務 杜氏 有賀裕二郎



若き杜氏が挑む！
廣戸川純米酒ファンド2017

「地元産の酒米を増やすためには、農家と協力して米の質を上げることが必要」と、好循環づくりにこだわった酒造りを行い、全国新酒鑑評会で7年連続金賞を受賞。酒蔵をより向上させるための事業拡大に向け、ファンドを通じて、酒米の仕入費用を募集したものです。

松崎酒造店
杜氏 松崎祐行



※クラウドファンディングとは、不特定多数の人がインターネット経由でほかの人々や組織に資金の提供や協力などを行うこと。好きな事業に対しご出資いただく方法や事前購入で事業者を応援する方法などがあります。

目標2040年までに100%



- 福島県における再生可能エネルギー発電の賦存量は、原油量換算でおよそ45億キロリットル相当と試算されており、福島県は再生可能エネルギーによる発電のポテンシャルが高い地域とされています。(出展：福島県再生可能エネルギー推進ビジョンより)
- こうした地域特性を活かし、福島県では様々な再生可能エネルギー導入が促進されています。
- 具体的な導入目標として、2040年までに福島県内のエネルギー需要量の100%相当の電力を再生可能エネルギーによって生み出すことを掲げ、県内各地に多くの再エネ発電所の導入が進められています。

2010年に運転を開始した「滝根小井戸ウインドファーム」
(写真提供：株式会社ユラスエナジーホールディングス)

支援、 活性化 取組み

再生可能 エネルギーの推進



福島発→世界へ 海外進出支援の取組み



JICA案件(ベトナム浄化槽設置)支援

2018年5月に県内3社共同企業体が、JICAのODAを活用した「普及・実証事業」(ベトナム浄化槽設置)の正式契約を締結。



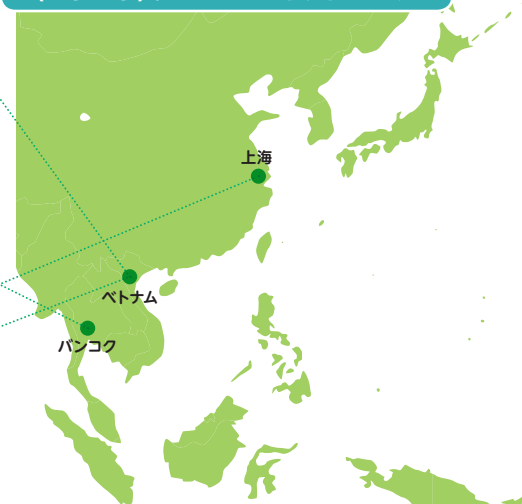
バンコク商談会(2017年6月)

上海商談会(2017年9月)

ベトナム商談会(2018年3月)

福島県と協働で出展企業を支援し、県内企業への海外販路拡大支援を目的として実施しているものづくり商談会です。当行では、海外へ事業展開されるお客様のニーズに応えるとともに福島県経済の国際化に貢献できるよう努めてまいります。

〈とうほう〉グローバルネットワーク



駐在員の声

ベトコムバンク



駐在員 杉山良太

「県内企業のベトナム現地法人の支援をしています!」

タイ・カシコン銀行、三菱UFJ銀行シンガポール、千葉銀行NY、福島県上海事務所にも派遣中!

お客さまのライフステージやニーズに合わせて、



若者世代

大切なお子さまの将来のために

蓄える

- 積立定期預金「きりん物語」
- 新規口座開設（18歳以下対象）
「あつまれ元気なふくしまっ子！」



給与振込と合わせて
Alwaysカードで
おトクに便利に！



借りる

- 教育資金専用口座「未来・ふくしまっ子」
- ジュニアNISA

備える
運用する

便利に

- 東邦Alwaysカード
- 東邦Alwaysデビットカード

- とうほうスマホ通帳プラス
- 通帳アプリ
- 家計簿アプリ
「マネーフォワード for 東邦銀行」

現役世代

社会人の第一歩は「お金の管理」から

- 給与振込
- 財形預金
- 定期預金



- 多彩なローン商品

住宅ローン・リフォームローン
オートローン
教育ローン
フリーローン・フリーローンキララ 女性専用
カードローン

- とうほう イデコ iDeCo プラン
(個人型確定拠出年金)
- 投資信託
- NISA・つみたてNISA
- 保険商品



さまざまな商品・サービスをご提供いたします!

シニア世代

充実したセカンドライフをお送りいただくために

- 公的年金受取
- 退職金専用定期預金「Newステージサポートプラン」
- 年金受給者専用(とうほう)「スーパー年金定期Ⅱ」
- 相続専用定期預金「とうほう・想いのかけはし」



東北地銀初!
資産承継の
お手伝いのために

- とうほう遺言信託
- 資産承継のコンサルティング
(相続・贈与)
- 投資信託
- NISA・つみたてNISA
- 保険商品



東邦銀行のATMは東邦銀行発行のカードでいつでも利用手数料無料! 支店のATMは一部店舗を除き、毎日朝7時~夜10時までご利用いただけます!

いつでも、どこでも
簡単! 便利!

とうほうスマホ通帳プラス

紙の通帳を発行せず、残高や入出金をスマートフォンで確認する通帳(無通帳口座)です。お持ちの口座からの切り替えや新規口座作成時に同時申込みいただけます。

POINT 01 通帳記帳や
繰り越しが不要!

POINT 02 お申し込み後明細の
確認がいつでも可能!

POINT 03 環境にもやさしい
エコな通帳!

POINT 04 通帳紛失・盗難の
心配不要で安心!

とうほう遺言信託

資産承継(相続)のご相談から始まり、お客さまのお考えに基づく公正証書遺言の文案作成、遺言書の保管、相続開始後に遺言書の内容の通りに遺産分割の手続きを行います。

< 遺言信託をお申いただくことで >

大切な財産を引継ぐ方を指定できます

自身の想いを伝えられます

遺産分割協議が不要になります

東邦銀行が相続手続きを代行しますのでご家族の負担が軽減されます



東邦銀行ならではのATMサービス



当行のATMは、いつでも利用手数料無料!

● 対象となるカード

東邦銀行が発行するすべてのカード

● 対象となるお取引

お預入れ、お引出し、お振込み^(※)、お振替え

※ 別途振込手数料がかかります。

店舗内ATMは一部店舗を除き、
毎日朝7時～夜10時までご利用OK!

● 対象となるお取引

東邦銀行のお通帳やカードによるお取引

東邦銀行宛のお振込みはいつでもすぐご入金!

● 対象となるお取引

東邦銀行の本支店宛のお振込み^(※)

※ 東邦銀行のキャッシュカードをご利用の場合に限ります。

● ご利用時間

毎日、朝7時から
夜10時まで

午後3時以降は「予約扱い（翌営業日）」も選択できます。受取人口座によっては、予約のみの取扱いとなる場合があります。

振込手数料（税込）

| 振込区分 | | 3万円未満 | 3万円以上 |
|-----------------------|------------------|-------|-------|
| 当行 キャッシュカード | 同一店 [*] | 無料 | 無料 |
| | 本支店 | 108円 | 324円 |
| | 他行 | 432円 | 648円 |
| 他行 キャッシュカード・ 現金 | 同一店 [*] | 216円 | 432円 |
| | 本支店 | 216円 | 432円 |
| | 他行 | 540円 | 756円 |

※ 当行ATMでの同一店扱いは、ATM設置店と振込先の支店が同一の場合です。

TSUBASAアライアンスへの参加



先進的なIT技術の調査・研究、参加行のトップライン増強・コスト削減に寄与する施策の立案・検討を行うことを目的に2015年10月に発足した地銀7行（当行、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、北洋銀行、北越銀行）が参加する広域連携の枠組みです。当行は、2016年3月に参加し、広域連携および規模のメリットを最大限活かしながら、IT・フィンテック、遺言信託関連業務、人材交流など、様々な分野で連携の幅を拡大しております。

主な連携施策

T&Iイノベーションセンター
(TSUBASA&日本IBM)

- TSUBASA FinTech 共通基盤（オープンAPI）^(注1)の開発

金融サービスの高度化

- 相続関連業務の提携
- 資産運用業務にかかる提携
- 地方自治体向け公金収納サービスに関する業務提携
- お客さま相互紹介、等

TSUBASA基幹系システム共同化^(注2)

- 次期当行基幹系システムとして、TSUBASA基幹系システム共同化への参加検討を開始

(注1) APIとは、Application Programming Interfaceの略。お客さまの同意に基づいて銀行等のシステムに外部から接続して安全に情報を取得できるようにする仕組みで、その仕様等をフィンテック企業等の外部事業者に公開することを「オープンAPI」といいます。

(注2) 株式会社千葉銀行、株式会社第四銀行、株式会社中国銀行および日本アイ・ピー・エム株式会社が構築した、開発・運用・保守を共同で行うシステムです。

フィンテックの取組み

FinTech (フィンテック) とは …
FinanceとTechnologyの
2つを併せた新しい金融サービス



マネーフォワード for 東邦銀行 (2016年6月～) 東北地銀「初」

- 家計簿の自動作成
- インターネットバンキングとの連携
- 東邦Always・デビットカードとの連携



ロボ・アドバイザー「ポートスター」 (2016年8月～)

- ロボ・アドバイザーがお客さまのリスク許容度に応じたファンドを自動的にご案内

TKCモニタリング情報サービス (2017年1月～)

- TKCが提供する会計ソフトを利用するお客さまの委託に基づき、財務データをインターネットから取得し、迅速な提案に活用

スマートフォン用「ポータルアプリ」 (2017年3月～)

- 簡単・便利に各種サービスをご利用いただけるよう様々なサービスを本アプリに集約

電子マネーチャージ対応 (2017年4月～)

- 当行の口座から電子マネーの「LINE Pay」や「Yahoo!マネー」への即時チャージを開始

とうほうスマホ通帳プラス (2017年11月～) 県内「初」

- 紙の通帳を発行せず、スマートフォンを利用して、いつでもどこからでも残高や取引明細を簡単に確認



キャッシュレス構想実現に向けた実証実験 (2018年3月～)

- みずほフィナンシャルグループとキャッシュレス構想の実現に向けた実証実験実施を合意
- 福島県の支援や協力を受け、2018年6月より実施



TOHOの働き方大改革

「人を大事に」という経営方針に基づき、多様な人材の活躍推進に努めております！



朝型勤務

業務効率の上がる“朝型”へシフト
朝6:30から勤務可能

フレックスタイム制

従業員が日々の
始業・終業時間を選択

短時間勤務

1日4時間、5時間、
6時間勤務に加え、
週4日・1日8時間勤務も可能

とうほう Every week・ Premium Wednesday!!

毎週水曜日を早帰りの日として
心身ともにリフレッシュ

女性活躍推進法に基づく 優良企業認定「えるぼし」を取得

※厚生労働大臣認定 愛称「えるぼし」2段階目

女性活躍推進法に基づく行動計画の達成状況
(2018年3月31日現在)

◆全役職者に占める女性の割合

16.6%
(目標 20%以上)

◆女性総合職の平均勤続年数

13.9年
(目標 15年以上)



ベテラン・シニアの活躍 (2018年3月31日現在)

60歳から65歳まで
…毎日勤務、ポスト職への登用 **26名**

65歳から70歳まで
…「シニアサポーター」として活躍 **24名**

働き方大改革

総活躍

多様な人材の
活躍
(ダイバーシティ)

仕事と家庭の
両立支援

2017年4月認定基準改正^{※1}
以降、東北初の認定取得

次世代育成支援対策推進法に基づく
特例認定「プラチナくるみん」^{※2}を取得

※1 改正ポイント：認定基準に労働時間の基準を追加
※2 優良な「子育てサポート企業」としての厚生労働大臣特例認定

イクまご休暇



26名取得 (うち男性2名)
(2018年3月31日現在)
孫のための育児休暇制度
働く親世代を支援する取組み

とうほう・みんなのキッズらんど福島・ノース棟
とうほう・みんなのキッズらんど福島・サウス棟
とうほう・みんなのキッズらんど郡山



利用者数(ノース・サウス・郡山)
計 **68名** (2018年4月1日現在)

「介護セミナー」の開催

ご家族を含めた従業員を対象に年1回開催
●累計参加者数 104名

「復職支援セミナー」の開催

育児休業からの復職者を対象に半期に1度開催
●累計参加者数 46名

2017年度
女性が輝く先進企業表彰
「内閣総理大臣表彰」受賞



2017年度 均等・両立推進企業表彰
ファミリー・フレンドリー企業部門
「厚生労働大臣優良賞」受賞



仙台南支店の開設

2018年1月24日、宮城県内5店舗目となる「仙台南支店」を宮城県仙台市太白区内に開設。仙台市南部を中心に地域に根ざした営業を展開してまいります。また、「仙台南ローンセンター」を併設し、平日・土日とも9時～17時まで各種ローンのご相談を受付しております。



「第4回ふるさと応援 在京福島県経済人の集い」開催

2018年2月2日、福島県の産業振興や地域活性化に向けた新たなネットワーク構築をサポートするため、東京・帝国ホテルにおいて、「ふるさと応援 在京福島県経済人の集い」を開催いたしました。



NEWS FLASH //

ニュースフラッシュ

東京・丸ビルで 「第5回ふるさと応援 ふくしま酒まつり」開催



2018年4月19日～20日、福島県産日本酒や食の魅力を首都圏の皆さまに広くPRするため、東京・丸の内「丸ビル」において「ふるさと応援ふくしま酒まつり」を開催いたしました。

日本M&Aセンター 「特別賞」受賞

2018年6月5日、(株)日本M&Aセンター主催の第6回バンクオブザイヤー表彰において、当行が「特別賞」を受賞しました。当行は今回で5年連続の受賞であり、引き続き地域経済の活性化に向けM&A業務に取り組んでまいります。



TOHOKU の CSR

当行では、地域社会の一員として「地域貢献活動」「環境保全活動」を中心としたCSR活動を積極的に展開しております！



地域イベントへのボランティア参加



チャレンジド（障がい者）雇用

地域社会支援

地域の豊かな生活支援のために

金融教育活動

未来を担う子どもたちのために



親子金融教室（小学生）



出張金融教室（中学生）



エコノミクス甲子園（高校生）



福島大学提供講座（大学）



とうほう・みんなの森づくり

環境保全活動

緑豊かな地域を守るために



尾瀬ファンドの販売・寄附

文化・スポーツ振興

地域の文化活動・スポーツ振興のために



上原浩治氏・鈴木尚広氏による野球教室



陸上競技部による陸上教室



オリンピック萩原智子氏による水泳教室



吹奏楽部によるボランティア演奏 (南相馬市・小高区)

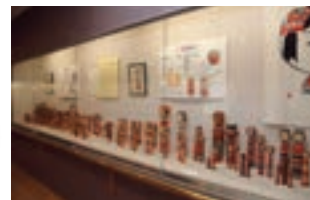
一般財団法人 とうほう地域総合研究所 の活動

一般財団法人 とうほう地域総合研究所は、福島県内における経済一般および諸産業の動向などに関する調査研究を行い、月刊誌「福島の進路」の発行・経済講演会の実施・研修会への講師派遣等を通して、地域経済・産業等に関する情報を提供しております。



公益財団法人 東邦銀行教育・文化財団 の活動

公益財団法人 東邦銀行教育・文化財団は、福島県内の文化・スポーツ団体を対象に助成事業を実施。年間20～40団体に対し助成金を交付しております。(2018年3月末までの助成団体数は830団体) また、同財団は奨学金事業も行っており、年間25名(通常枠15名及び未延財団特別枠10名)に対し、奨学金を支給しております。(2018年3月末までの奨学金支給人数は472名) さらに、同財団は「原郷のこけし群 西田記念館」を運営・管理しております。



業績ハイライト

📄 2018年3月期決算

2018年3月期、安定的な収益および十分な健全性を確保し、皆さまからの高い信頼を得ています。

当期純利益

70億円

自己資本比率

連結 9.03%

単体 8.73%

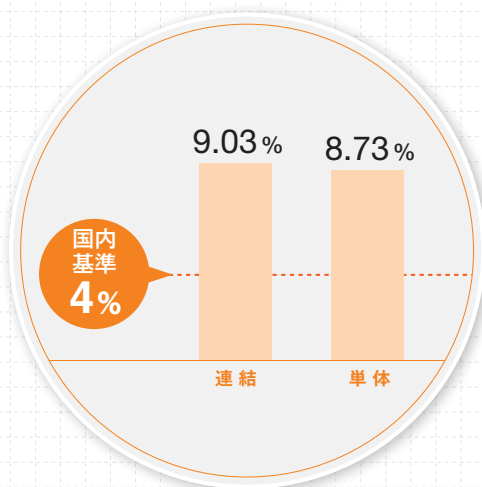
総預かり資産残高 (総預金+預かり資産)

6兆1,230億円

自己資本比率 (2018年3月末)

銀行の健全性をあらわす自己資本比率は、国内基準の4%を大きく上回っています。

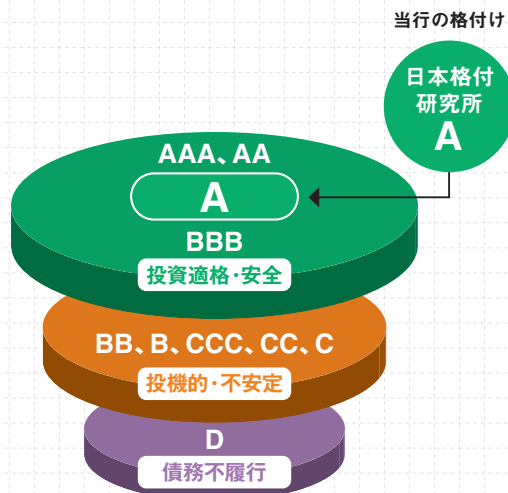
銀行経営の健全性を測る上で重要な指標となっている自己資本比率は、連結で9.03%、単体で8.73%となっており、国内基準の4%を大きく上回っております。



当行の格付け (2018年6月末現在)

投資適格水準の評価を得ています。

当行は、日本格付研究所から「A」の長期優先債務格付けを取得しており、投資適格水準となる評価を得ております。



損益の状況

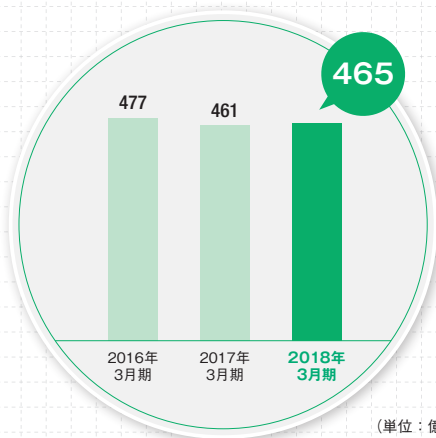
修正コア業務純益は99億円となりました。

法人関連手数料を中心とした役務取引等利益の増加、ならびに全行的な経費圧縮努力等により、銀行業務の根幹をなすコアの利益である『修正コア業務純益』は前年同期比14億円増加し99億円となりました。

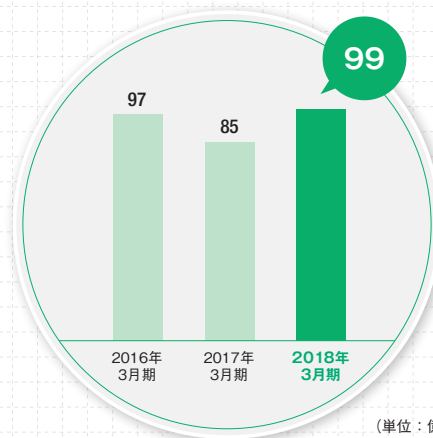
当期純利益は70億円となりました。

市場環境の変化による有価証券関係損益の減少、ならびに与信関係費用の増加などから、当期純利益は前年同期比3億円減少し70億円となりました。

修正コア業務粗利益※1



修正コア業務純益※2



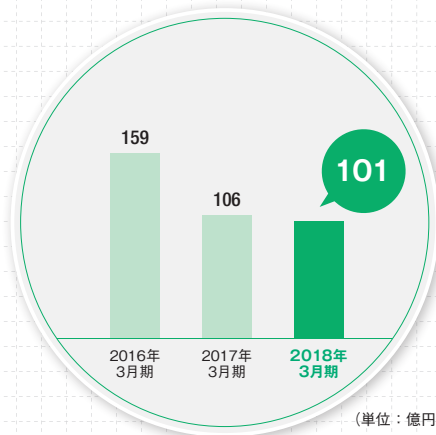
※2 修正コア業務純益

修正コア業務粗利益から、人件費、物件費などの経費を差し引いた銀行本来の業務による利益で、一般企業の営業利益に相当します。

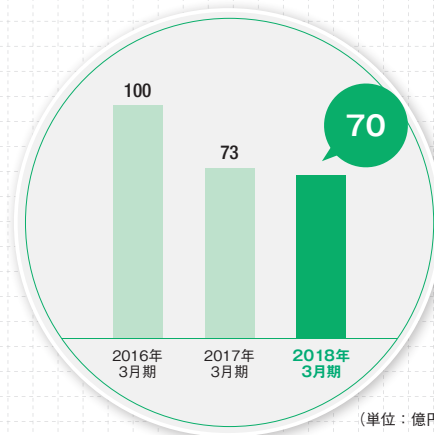
経常利益

※1 修正コア業務粗利益

「資金利益」「役務取引等利益」「その他業務利益」の3つを合計した利益から、国債等債券関係損益、金融派生商品損益を控除した銀行本来の業務による収支で、一般企業の粗利益に相当します。



当期純利益



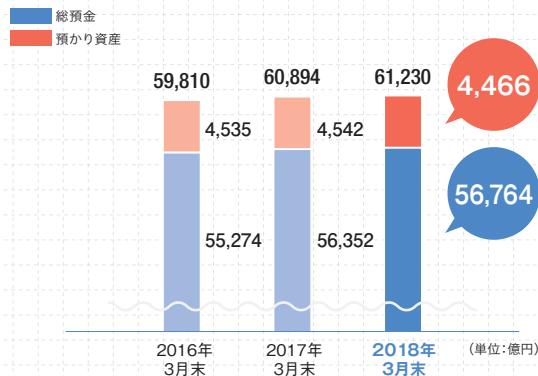
預金等の状況

総預かり資産・総預金・預かり資産

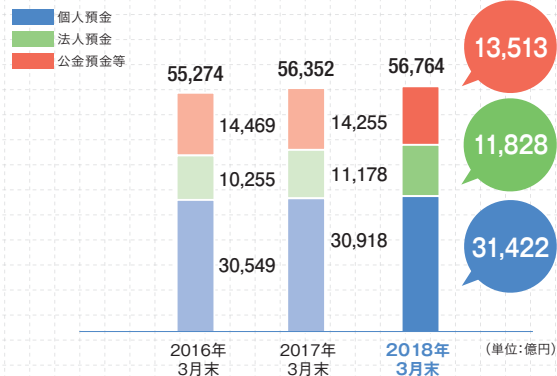
総預かり資産残高(総預金+預かり資産)は、6兆1,230億円となりました。

総預金は、個人預金・法人預金が順調に推移したことにより、411億円増加し5兆6,764億円となりました。預かり資産は、生命保険が順調に推移する一方、投資環境の悪化等により投資信託・公共債が減少した結果、76億円減少し4,466億円となりました。総預金と預かり資産を合算した総預かり資産は、335億円増加し6兆1,230億円となりました。(2017年3月末比)

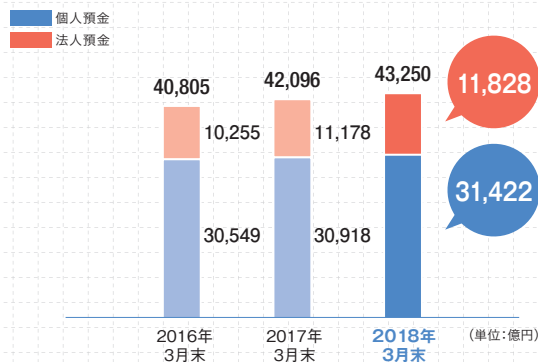
総預かり資産(総預金+預かり資産)の推移



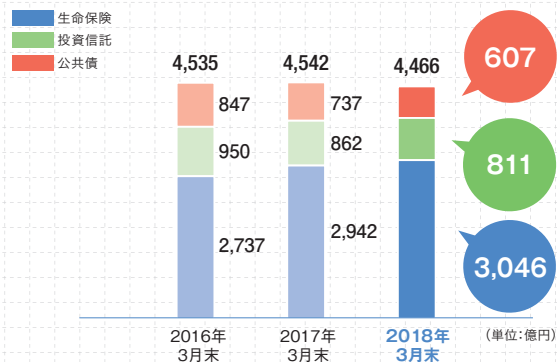
総預金の推移



個人預金+法人預金の推移



預かり資産(生命保険・投資信託・公共債)の推移



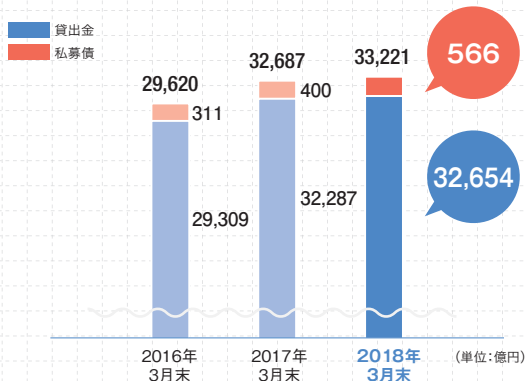
貸出金等の状況

貸出金

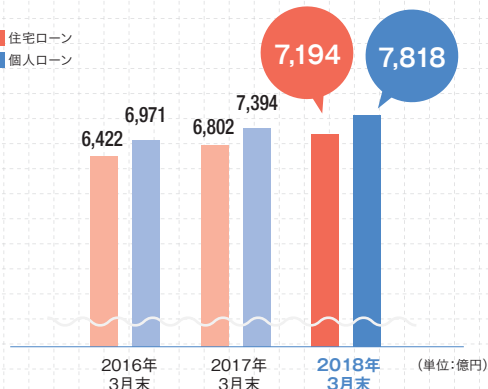
貸出金残高は、3兆2,654億円となりました。

公共工事の落ち込み等を背景に公共貸出が減少しましたが、コアとなる事業性貸出に加え、個人ローンが順調に増加した結果、3兆6億円増加し3兆2,654億円となりました。貸出金+私募債は、5兆33億円増加し3兆3,221億円となりました。(2017年3月末比)

貸出金+私募債の推移



個人ローンの推移



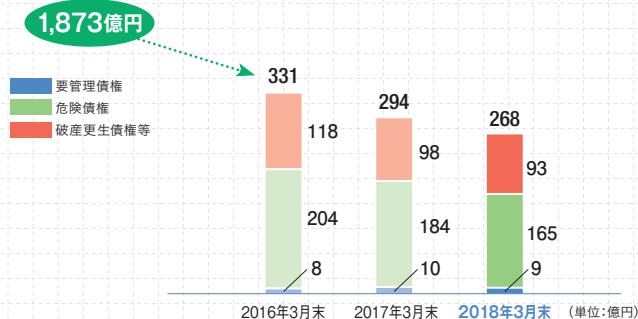
金融再生法開示債権

金融再生法開示債権比率は、0.80%まで低下しました。

金融再生法開示債権は25億円減少し268億円となりました。金融再生法開示債権比率は0.09%低下し0.80%と地銀トップクラスの低水準となっております。(2017年3月末比)

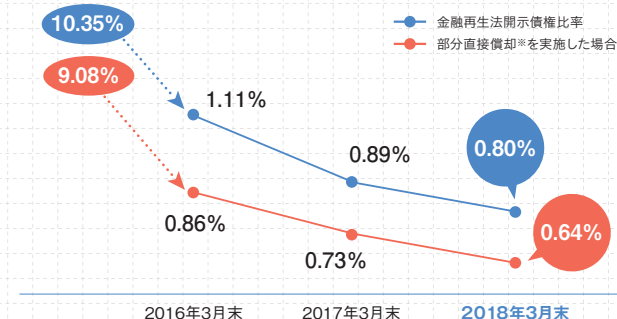
金融再生法開示債権の推移

ピーク時:2002年3月末



金融再生法開示債権比率の推移

ピーク時:2002年3月末



※ 部分直接償却

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額及び保証等により回収が可能と認められる額を差し引いた残高を、貸倒償却として債権額から直接減額することです。

株主の皆さまへの取組み

🍷 株主優待制度のご案内 保有株式数1,000株以上(毎年3月31日現在)の株主さまを対象とした各種優待制度

保有期間1年以上の株主さま

ふくしまからの贈りもの ①、②、③のいずれかから1品を選択

①「福島県宿泊施設ご優待券」

福島県内の旅館・ホテルでご利用できるご優待券

②「福島県の特産品」

選りすぐりの福島県の特産品を贈呈

③「TSUBASA アライアンス共同企画特産品」

TSUBASA アライアンスに加盟する地方銀行4行(千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行)の地元特産品を贈呈



保有株式数1,000株以上の
すべての株主さま

定期預金金利優遇

1年もの定期預金
(預入金額10万円以上300万円以内)に
年0.2%の金利を上乗せ

投資信託手数料優遇

投資信託120万円までの
申込手数料無料

保有期間1年未満の株主さま

ギフトカードを贈呈
(JCB、VJAいずれか)



📄 株式についてのご案内

事業年度

当行の事業年度は、毎年4月1日から3月31日までの1年とします。

定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内に開催いたします。

配当金

期末配当の基準日は、毎年3月31日といたします。中間配当をする場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日として配当いたします。

公告掲載方法

電子公告の方法により、当行ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、福島市において発行する福島民報および福島民友ならびに東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

東邦銀行ホームページ <http://www.tohobank.co.jp/>

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

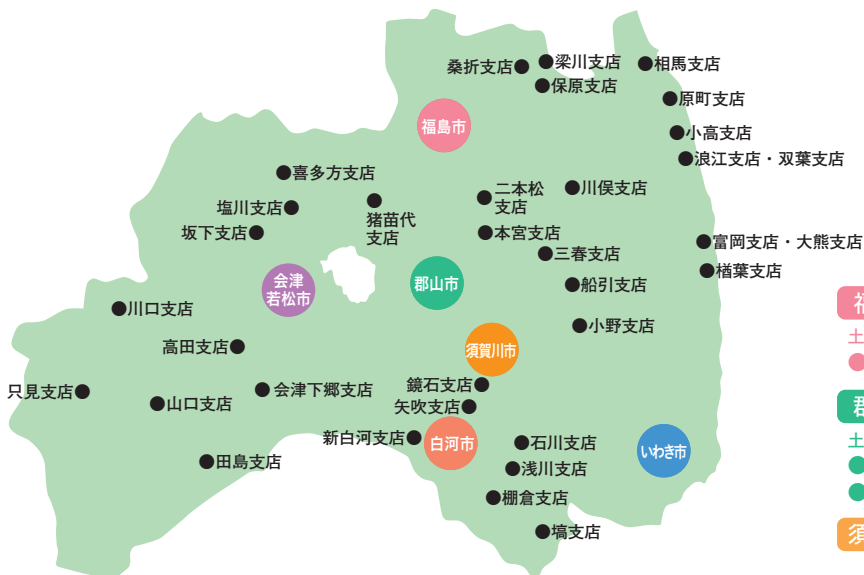
日本証券代行株式会社

●各種手続きのご案内

| 各種手続きのお申出先 | 証券会社等に口座をお持ちの株主さまの場合(証券会社等) | 証券会社に口座を開設していない株主さまの場合(日本証券代行:特別口座) |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・住所変更 ・配当金受取方法の指定・変更 ・その他各種手続き | <p>お取引の証券会社にお申し出ください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。</p> | <p>(連絡先) 日本証券代行株式会社 代理人部 東京都杉並区和泉2-8-4 TEL 0120-707-843 (通話料無料)</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・注意点 | <p>未受領の配当金につきましては、株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)でお支払いいたします。 (連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料)</p> | <p>特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、日本証券代行が特別口座の口座管理機関となっておりますので、日本証券代行にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお手続きできませんので、ご注意ください。</p> |

店舗ネットワークのご案内

東邦銀行は土曜・日曜も営業中!!



もっと便利に!
土・日営業実施店舗拡大!

もっと利用しやすく!
ローン専門店の営業時間拡大!

もっと気軽に!
土・日のお電話による
受付開始!

福島市内(23カ店)
土曜・日曜営業店
●北福島支店

会津若松市内(8カ店)
土曜・日曜営業店
●滝沢支店

郡山市内(21カ店)
土曜・日曜営業店
●八山田支店
●郡山金屋支店

いわき市内(13カ店)
土曜・日曜営業店
●いわき鹿島支店
●谷川瀬支店

須賀川市内(3カ店)

白河市内(3カ店)

2018年3月現在

ローン専門店

土曜・日曜営業

ローンセンター

- 郡山ローンセンター(新さくら通り支店内)
- 八山田ローンセンター(八山田支店内)
- 白河ローンセンター(新白河支店内)
- 会津ローンセンター(滝沢支店内)
- いわき鹿島ローンセンター(いわき鹿島支店内)
- 仙台ローンセンター(仙台支店内)
- 仙台泉ローンセンター(仙台泉支店内)
- 仙台南ローンセンター(仙台南支店内)
- 名取ローンセンター(名取支店内)

ローンプラザ

- ローンプラザ福島支店
- ローンプラザ須賀川支店

県外支店(12カ店)

- 東京都
東京支店 新宿支店
- 宮城県
仙台支店 仙台東支店
仙台泉支店 仙台南支店
名取支店
- 茨城県
日立支店 水戸支店
- 栃木県
宇都宮支店
- 新潟県
新潟支店
- 山形県
米沢支店

インターネット

- インターネット支店

「LINE@」による情報配信



「LINE@」を活用した
情報提供を行っています。



東邦銀行からの
お得な情報や地
元福島の情報を
配信します。

▼各支店の地図はホームページでご覧いただけます。

東邦銀行ホームページ
<http://www.tohobank.co.jp/>

実業団陸上オブザイヤー表彰

「ファイナリストチーム賞」受賞!

2018年4月、2017年度に顕著な成績を残した実業団チーム及び選手を称える
「実業団陸上オブザイヤー表彰」が開催され、当行陸上競技部は「ファイナリストチーム賞」を受賞しました。



すべてを地域のために
東邦銀行



見やすく読みまちがえ
にくいユニバーサルデ
ザインフォントを採用
しています。

FSCマーク

ベジタブルインキマーク